



軟膏ミキサー マゼリータ  
《KNF-100/KNF-200/KNF-250シリーズ》

取 扱 説 明 書



KNF-100



KNF-200



KNF-250

# 目 次

<u>はじめに</u> . . . . .	2
<u>パッケージ内容の確認</u> . . . . .	3
<u>安全にご利用いただくために</u> . . . . .	4
<u>使用上の注意</u> . . . . .	6
<u>概 要</u>	
1. 概説 . . . . .	7
2. 特徴 . . . . .	7
3. 仕様・外形寸法図 . . . . .	7
4. 各部の名称と機能説明 . . . . .	8
<u>使用方法</u>	
1. 本体及び付属品の確認 . . . . .	10
2. 本体設置 . . . . .	10
3. 搬送用ロックの解除 . . . . .	11
4. 容器に軟膏を入れる . . . . .	12
よくある質問 . . . . .	12
5. 軟膏容器をアダプターへセットする . . . . .	13
10g・20g・30g・50g・100g 容器 . . . . .	13
6. 本体へ軟膏容器をセットする . . . . .	17
7. バランス調整・バランス確認 . . . . .	18
8. 電源の投入 . . . . .	19
9. 設定の仕方	
回転スピード・タイマーの設定・メモリー設定 . . . . .	19
仕上げの役割・仕上げの設定 . . . . .	20
10. 運転開始 . . . . .	20
11. 運転終了 . . . . .	20
<u>本体の輸送</u>	
1. 輸送用ロックの取り付け方 . . . . .	21
<u>故障かな?と思ったら</u>	
1. トラブルシューティング . . . . .	22
2. エラーコード . . . . .	23
(緊急用) ドアロック解除の仕方 . . . . .	24
<u>保守・アフターサービス</u>	
1. お掃除方法 . . . . .	25
2. 保管・メンテナンス . . . . .	26
3. 保証・修理について . . . . .	26
4. アフターサービスについて . . . . .	27
5. お問い合わせ先 . . . . .	27

## はじめに

この度は弊社製品、軟膏ミキサー〈KNF-100/KNF-200/KNF-250〉をご購入いただき誠に有難うございました。

本製品は、装置内で自転と公転を行いながら容器内の材料の攪拌を、均一に効率よく行うことが出来る様に開発された装置です。ご使用においては、本書を良くお読み頂き本装置の性能を十分に発揮出来ます様、正しい取り扱いをお願い致します。

又、お読みになった後は大切に保管してください。



### 【注意】

どのような場合でも分解してあるもの又は過去に分解されたことが明白な製品の場合には保証修理は受けられません。全て有償となりますのでご注意ください。ご使用中に発生した、故障に起因する損害および障害の補償は致しかねますのでご承知おき願います。本書の内容については、将来予告無しに変更することがあります。

## パッケージ内容の確認

### KNF-100/KNF-200/KNF-250 パッケージリスト

梱包を開けましたらまず最初に下記のリストをご覧になりながら、梱包内容の確認を行ってください。万一、添付品の不良や不足などありましたら弊社までご連絡下さい。

- |    |                          |  |    |
|----|--------------------------|--|----|
| 1. | <input type="checkbox"/> | KNF-100/KNF-200/KNF-250本体                                  | 1台 |
| 2. | <input type="checkbox"/> | 指定容器アダプター  | 1式 |
|    | <input type="checkbox"/> | 予製用容器300W 300ml (軟膏250g)<br>※KNF-200/KNF-250のみ             | 2ケ |
| 3. | <input type="checkbox"/> | 電源コード (コードアダプタ付)   | 1本 |
| 4. | <input type="checkbox"/> | KNF-100/KNF-200/KNF-250<br>取扱説明書 (本書)                      | 1部 |
| 5. | <input type="checkbox"/> | 保証書<br><b>(必ず保管して下さい。保証書がない場合<br/>保証期間内であっても無償修理できません)</b> | 1部 |
| 6. | <input type="checkbox"/> | 輸送用内部固定部品 (本体内部に取り付け済)                                     | 4本 |

# 安全にご利用いただくために

本機を安全にご利用いただくために、本機をご使用なる前に必ず「安全にご利用いただくために」を最後までお読みください。

お買い上げいただいた製品は、厳しい安全基準、環境基準に則って試験され、合格した商品です。常に安全な状態でお使いいただけるよう、下記の注意事項に従ってください。

各警告図記号は以下のような意味を表しています							
 <b>危険</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高いと思われる事項があることを示しています。						
 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。						
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的障害の発生が想定される事項があることを示しています。						
<p>△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。</p>							
 静電気 破損注意	 注 意	 発火注意	 破裂注意	 感電注意	 高温注意	 回転物注意	 指挟み注意
<p>⊙記号は、行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。</p>							
 禁 止	 火気禁止	 接触禁止	 風呂等での 使用禁止	 分解禁止	 水ぬれ禁止	 ぬれ手禁止	
<p>●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。</p>							
 指 示	 電源プラグ を抜け	 アース線を 接続せよ					

# 電源 コンセントについて使用上の注意

定格15A・AC100Vコンセントを単独で使って下さい。

## 3Pコンセント場合

アースを必ず取って下さい



アース端子

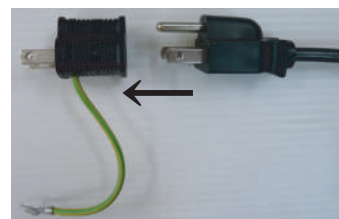


## 2Pコンセント（アース付）場合

アースを必ず接続して下さい



アース端子



付属品の2P変換アダプタを使用



## 注意

アースは、必ず取ってください。  
電源ノイズや感電防止のためです。  
急激な電圧変動や、電源ノイズがあると  
誤動作する恐れがあります。



アースは必ず接続してください。



AC100Vのアース付コンセントをご使用下さい。電源コードは、機械規格のアースが確実に取れるコンセントへ単独で差し込んで下さい。延長コードは使わないでください。たこ足配線をしないでください。発火による火災の原因となる恐れがあります。



機械の定格電圧値および定格電流値より容量の大きい電源コンセントに接続して使用ください。



電源プラグに絶対に濡れた手で触らないでください。感電の原因となる恐れがあります。



電源コードに物を載せたり、圧力をかけたりしないでください。



電源コードに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用されますと湿気などにより表面が発熱し火災の原因となる恐れがあります。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードを痛め、発熱による火災や感電の原因となる恐れがあります。



次の内容を1日1回は点検してください。

- 電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれているか。
- 電源プラグに異常な発熱及びサビ、曲りなどはないか。
- 電源プラグやコンセントに細かいホコリはついていないか。
- 電源コードに亀裂や傷などがないか。



使用されない時や、室内に人がいない時などは、安全のため本体の電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。

## 使用上の注意

- 本製品は、定格電圧で使用して下さい。（AC100V(±10V)50Hz/60Hz）
- 水・油がかかる場所、塵埃・塩分の多い場所に設置しないで下さい。
- 湿気の多い場所、温度変化の急激で結露する場所に設置しないで下さい。
- 濡れた手で操作しないで下さい。
- 電源コードを傷つけたり、破損させたり加工したりしないで下さい。また重いものを載せたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、発熱による火災の恐れがあります。
- 電源コンセント・プラグに付着したホコリ等は、必ず取り除いて下さい。そのまま使用しますと火災の恐れがあります。
- 電源プラグは、根元まで確実に差し込んで下さい。
- 直射日光の当たる場所や使用環境（温度・湿度）外の場所、ホコリの多い場所では使用しないで下さい。
- 連休や旅行などで長期間使用にならない時は安全のため必ずプラグをコンセントから抜いて下さい。
- 本体の分解・改造は行わないで下さい。
- 異物や水、攪拌する材料が本体内部に入った場合はそのまま使用しないで下さい。
- 本製品の上に乗ったり物を置かないで下さい。
- 落下の恐れのある場所・傾斜している場所・不安定な場所では使用しないで下さい。
- 給気口をふさがないで下さい。
- ドアを完全に閉めてから、スタートボタンを押してください。（ドアが開いた状態ではスタートしません）
- 本体ハウジング部に何も入れない空の状態でも運転しないでください。必ず取り扱い説明書の記載してある範囲の条件で運転してください。
- 本体にある穴に物を詰めたりはさんだりすると、安全装置が誤作動する場合がありますので絶対に行わないで下さい。
- 本製品は、軟膏剤の混練を目的としています。想定外の材料や、危険物や毒物、劇物の攪拌目的には使用しないで下さい。
- 攪拌時、材料が発熱する場合があります。長時間攪拌する場合や未知の材料を攪拌する場合は、最初に短時間の攪拌を行い材料温度の確認をし、長時間作動させても容器の耐熱温度を超えない範囲で時間設定を行って下さい。
- 運転前に必ず輸送用ロックを取り外して下さい。
- 再輸送時には必ず輸送用ロックを、購入時の逆の手順で取り付けて輸送して下さい。輸送用ロックは固定できる位置が決ってます。詳細は「21ページの輸送用ロックの取り付け方」をご覧ください。
- 軟膏の漏れによる本体の故障・付属品の故障については、保障期間内であっても保証するものではありません。有償にて修理対応となります。
- 攪拌後は、必ず軟膏の混ざり具合を監査し混ざったのを確認して、患者様へお渡し下さい。  
本製品は、軟膏を混ぜる装置で軟膏の品質・効能・効果を保障するものではありません。

# 概要

## 1. 概説

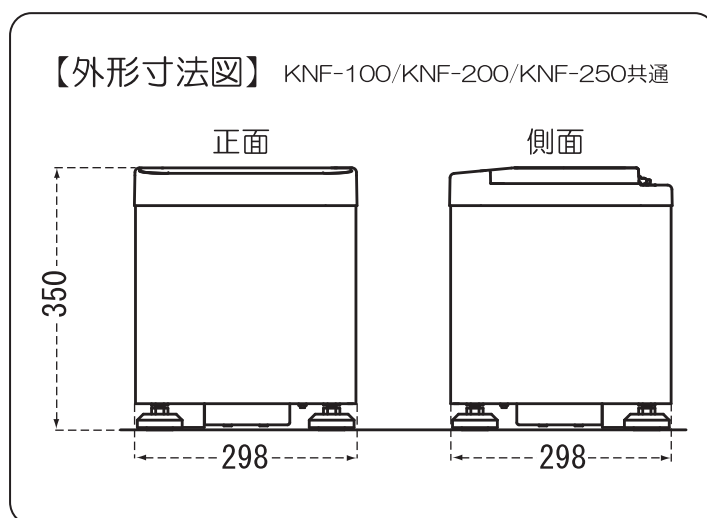
本装置は装置内で自転と公転を行いながら容器内の材料の攪拌を均一に効率よく行うことが出来るように開発された軟膏ミキサーです。

本装置を使用することで人によるバラツキが無く、誰でも簡単に容器内の材料を攪拌する事が可能です。

攪拌後は必ず監査をし、患者様へお渡し下さい。

## 2. 特徴

- 手を汚さず再現性よく均一に攪拌でき人によるバラツキが少ない。
- 動作設定を10個までメモリー可能
- アダプターを利用することで様々な容器に対応可能
- 短時間で効率よい攪拌が可能



## 3. 仕様

製品名	軟膏ミキサー マゼリータ
型番	KNF-100/KNF-200/KNF-250
外形寸法	W298 × D298 × H350 (mm)
方式	1個容器 自転・公転遠心式混練
混練対象	医療用軟膏薬品
セット容器	10・20・30・50・100・250g軟膏容器(専用容器アダプタにて対応) ※250gはKNF-250のみ対応 (KNF-200は200gまで対応)
公転速度	最大2000rpm
自転速度	公転速度の40%
動作タイマー	1秒～9分59秒
安全機構	動作中ドアロック・異常振動時動作停止
メモリー機能	最大10件までメモリー可能 (仕上げモードは3件までメモリー可能)
電源	AC100V(±10V) 50Hz/60Hz
使用環境	10～40℃ 20～80%RH (結露なきこと)
消費電力	待機時：20VA 動作時：最大750VA
重量	約16kg

※仕様・外観は改善の為に予告無く変更する場合があります。

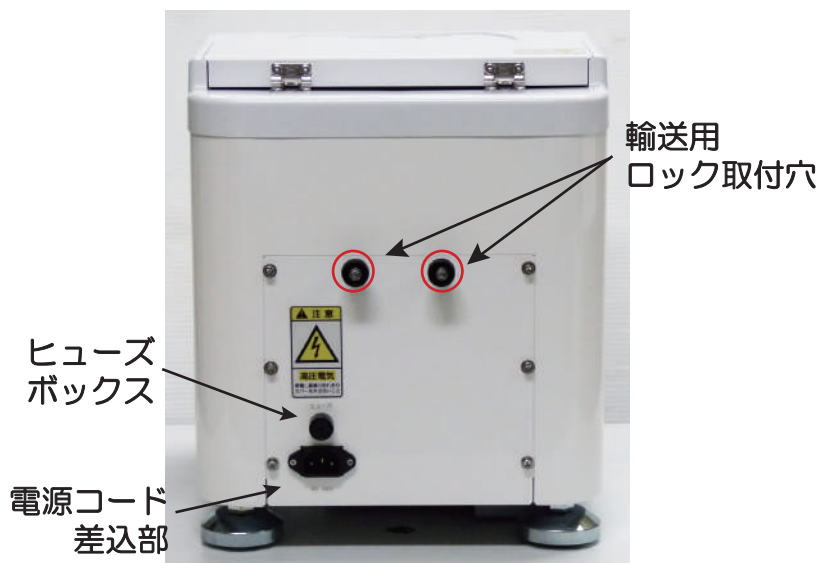


#### 4. 各部の名称と機能説明

正面図



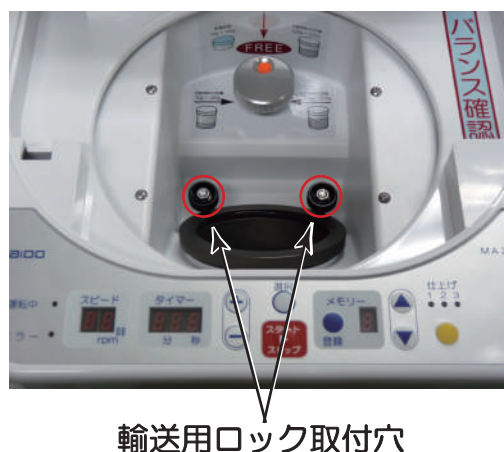
背面図



本体内部

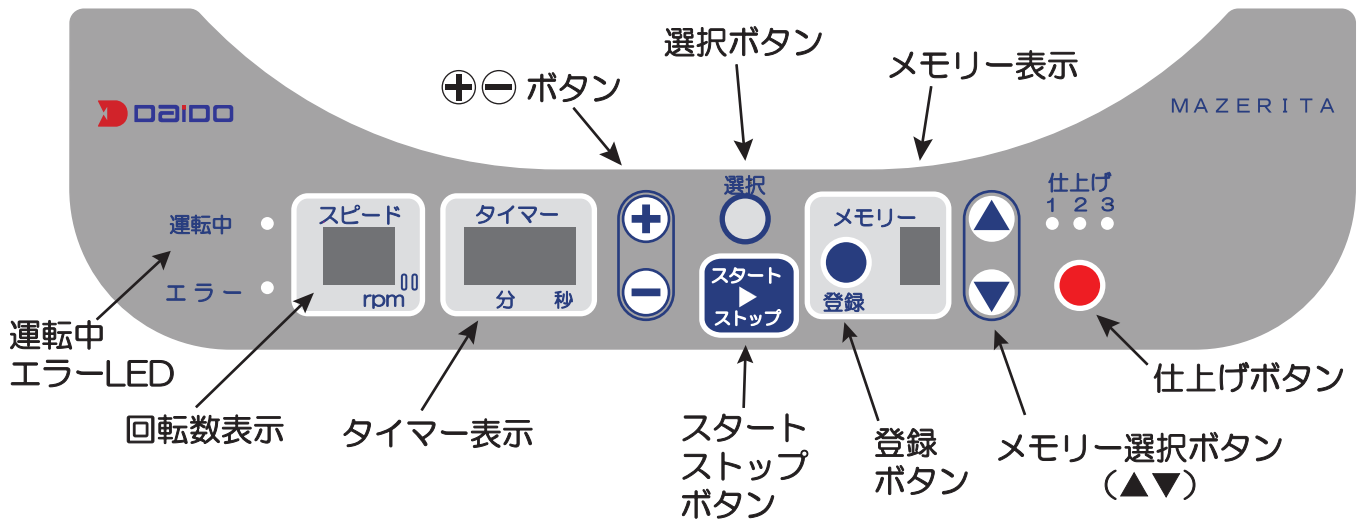


ハウジング部拡大図



名称	説明
ハウジング	容器やアダプターをセットする場所。
輸送用ロック取り付け穴	ここから輸送用のロックを差込み固定します。 (ハウジング部2本・背面部2本)
ヒューズボックス	ヒューズボックスです。(10A)
電源コード差込部	付属の電源コードを差込みます。
電源スイッチ	電源スイッチです。
バランスポジションレバー	使用する重量にあわせてバランス調整を行うレバーです。 ※KNF-250のみ

# 操作パネル



名称	説明
運転中LED	運転動作が可能な状態でLEDが点灯します。 点滅時（運転停止後約10秒間）は再スタートできません。 運転中及びブレーキ動作中にドアロック動作中にLEDが点灯します。
エラー表示部LED	振動が大きい時など異常時にLEDが点灯します。（バランスが合っていない時） フタを開けたまま、スタートボタンを押した時にLEDが点灯します。
スピード表示部	回転数を2桁で表示します。 表示を100倍した値が実際の数値となります。（「18」の場合1800rpm）
タイマー表示部	設定時間を3桁で表示します。左の桁が「分」真ん中と右が秒を表示します。（「1.30」の場合1分30秒） 運転中は残り時間を表示します。
選択ボタン	設定する項目を選択します。目的の設定項目のLEDを点滅させてから設定を行います。押すたびに「スピード→タイマー→確定」の順にLEDが点滅します。（確定時はLEDは点滅しません）
⊕ ⊖ ボタン	スピード・タイマーを設定する数値を変更する時に使用します。 （⊕で増加 ⊖減少）3秒以上押し続けると高速で数値を変動します。
スタート・ストップ ボタン	設定された条件にしたがって運転を開始します。 動作中に押すと動作を停止します。 エラーが発生して運転停止した場合に押すとエラーを解除することが出来ます。
メモリー表示部	現在のメモリー番号を1桁で表示します。
メモリー選択(▲▼)ボタン	メモリー表示部に表示されているメモリー番号が変更できます。
登録ボタン	設定されている条件でメモリーへ登録します。
仕上げボタン	仕上げボタンを押すと1→2→3→設定なしの順番で選択できます。

# 使用方法

## 1. 本体及び付属品の確認

開梱後、最初に本書（パッケージリスト）を参考に付属品の確認を行ってください。  
輸送用ロックは本体に取り付けた状態で出荷されます。（ハウジング部に2箇所・背面に2箇所）  
輸送に使われた箱は本体輸送時に再度使用いたしますので、大切に保管して下さい。

## 2. 本体設置

設置場所に本体を設置して安定して、設置できるかを確認して下さい。

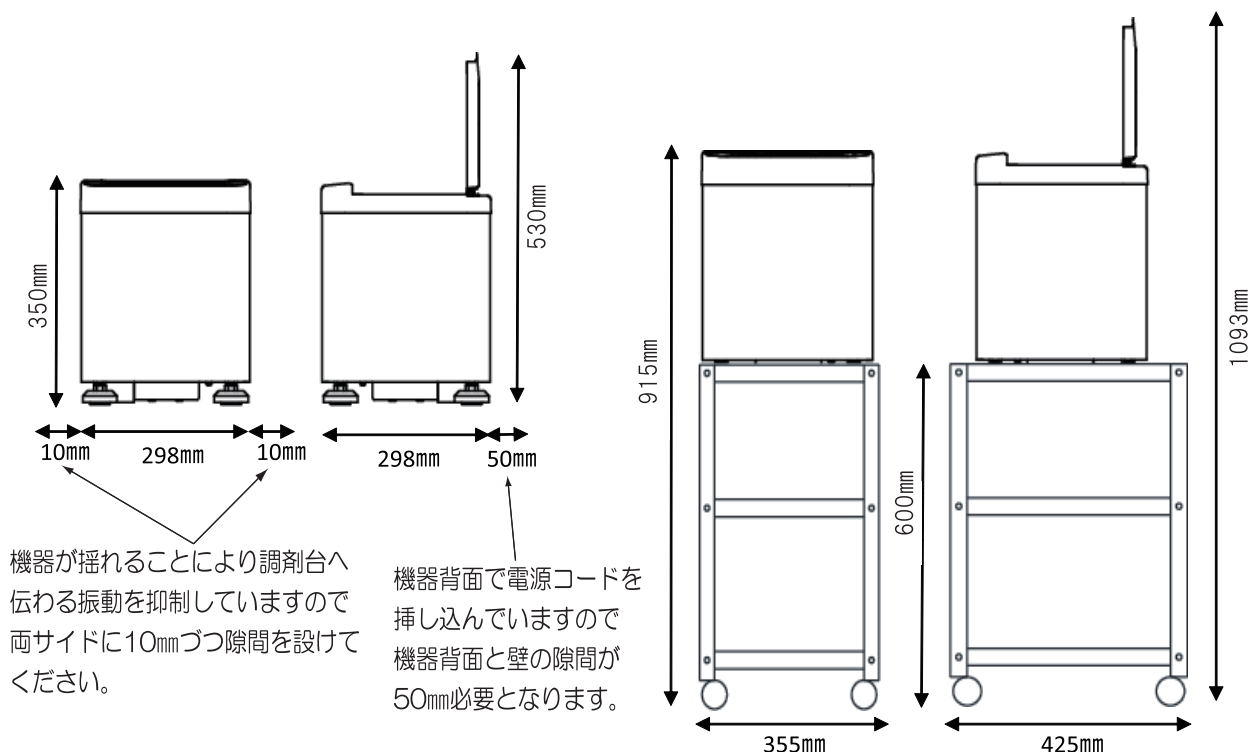
正しく設置しても、床面とゴム足との相性や測定条件、容器の重量バランス、容器やアダプター、容器アダプターの誤った組み合わせ、容器のセット忘れにより運転中の振動で本体が設置場所から移動する場合があります。運転開始直後は、必ず本体の振動状態を確認する様にして下さい。

本体の下には、物を置かないで下さい。物を置きますとモーターの冷却効率が悪くなり、故障の原因となります。

### ◆KNFシリーズ

●調剤台等へ設置の場合

●オプション（KD-O1） 架台へ設置の場合



次に付属の電源ケーブルを本体背面の電源コード差込部に差込み、プラグ側を電源コンセントに差込みます。（付属の変換アダプタを使用する場合は、アダプタのアース線をアース端子に接続して下さい）

### 3. 輸送用ロックの解除／設置場所について

製品は輸送時の事故防止のために内部回転機構部が固定された状態で出荷されており、固定されたまま動作させると本体を破損させる恐れがあります。

(取り外した輸送用ロックは製品輸送時には再度取り付ける必要がありますので大切に保管して下さい)

#### 輸送用ロックの取り外し方法

本体上面ドアを開け、容器取り付け部の中心に固定されている輸送用内部固定部品のネジ2箇所を緩めて、取り外しセロテープを貼ってネジ穴を塞ぎます。

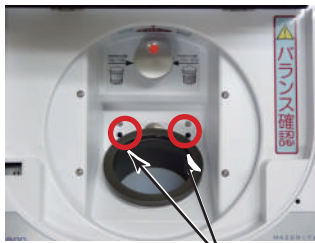


黒いクッションを取り除く

ネジを完全に緩める

指でつまんでネジを緩める

上に引上げて取り外す



取り外したネジ穴部2箇所にセロテープを貼って穴部を塞いで下さい。

(軟膏容器の蓋の閉め忘れなどで発生する軟膏漏れの対策として)

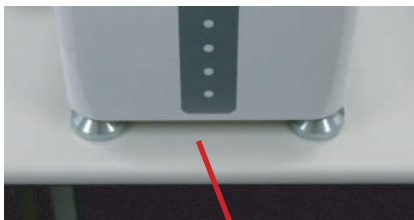


同様に本体背面部のネジも取り外して下さい。



取り外したパーツは輸送時に再度使用するので大切に保管して下さい。

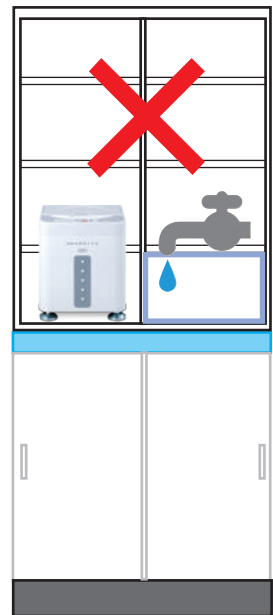
#### 設置場所について



スペースを設ける



水道横・湿気 厳禁



設置する場所は、安定した調剤台・または作業台などに置き、本体周辺にスペースを取って下さい。

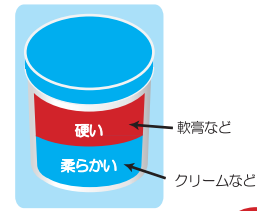
本商品は操作を間違えると振動等が発生し、本体が不安定な状態になりますので設置場所には十分注意して下さい。

また、水道の近くや湿気が多い場所の設置はお控えください。

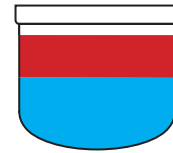
## 4. 容器に軟膏を入れる

### ポイント

①柔らかい軟膏を先に入れ、硬い軟膏を後に入れると混ぜる効率がよいです。



②容器に軟膏を詰めすぎると、混練できない場合があります。



少しすき間があった方がよい

③強めにしっかりフタをして下さい。  
フタの閉め方が悪いと運転中にフタがはずれ、軟膏がもれ故障の原因となります。



しっかりとフタを閉める

### よくある質問

Q. 冬場など、軟膏が硬くなかなか混ざらない。対応方法は？（亜鉛華単軟膏など）

A. 先に硬い軟膏のみ1分ほど攪拌すると軟らかくなります。その後、別の軟膏を追加し攪拌して下さい。

A. 混ぜりにくい軟膏を予製用容器（250g用）で1～3分程度攪拌します。攪拌された軟膏は非常に軟らかくなります。軟らかくなった軟膏をその日の調剤分としてご使用すると混ぜりやすくなります。

※軟膏の種類によってはダメがでたり、混ざらないものもあります。

Q. 軟膏の入れる順番を変えても混ざらない？

A. 混ぜりにくいものは、容器の中で少しへうで混ぜてなじませてから本体にセットして下さい。

Q. 軟膏に散薬を混ぜる時はどうするの？

A. 散薬は軟膏を入れた後、上に入れて下さい。

Q. 軟膏容器の軟膏がもれるから困る。

A1. 大同純正容器をご使用下さい。

フタ部にインナーリング加工がしてあり、漏れにくい容器です。

A2. 回転速度を遅くし（1600回転程度）攪拌時間を30秒より徐々に短くして下さい。

A3. 予製容器（250g用）は、使用したら定期的（半年～1年）に交換をしてください。

※軟膏が漏れた状態で使用を続けると故障の原因となります。ご注意ください。

### 軟膏が綺麗に混ざらない場合

1. 容器のメーカーによっては容器容量がミキサー用の容器と比べて狭いので1つ上のサイズの容器をご使用頂くと容器内に十分なスペースが生じ混ぜり易くなります。例）軟膏20gなら30の容器

2. 軟膏の種類によっては混ぜり難かったり、ダメが発生する物があるので、その場合は混ぜり難い軟膏を先に単独で使用し軟らかくしてから、もう一方の軟膏を加え再度ご使用下さいますと綺麗に混ぜられます。例）ロコイド軟膏やアズノール軟膏などは小さなダメが発生し易いので先に1～2分程度攪拌する必要があります。

3. 稀にですが軟膏の製造ロットによって完全に混ざらない物がございます。

※その際はお手数ですが製造メーカー様へお問合せ下さい。

## 5. 軟膏容器をアダプターへセットする

### 10g・20g・30g・50g・100g容器の場合

ご使用されています軟膏容器メーカーによって、付属しておりますアダプターが異なります。下記の容器適合表とアダプターへのセット方法（例）を確認の上、軟膏容器をアダプターへセットしご使用下さい。

#### 容器適合表

軟膏容器	大同・シンリョウ		
	10/20/30g	50g	100g
アダプター1	10・20・30g用	50g用	
アダプター2	100g用	100g用	100g用
	↓	↓	↓
	本体へ	本体へ	本体へ

（例）大同化工純正容器・シンリョウ社の場合

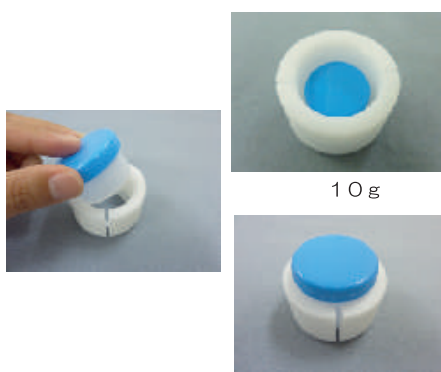


100g用  
アダプター

50g用  
アダプター

30・20・10g用  
アダプター

#### ① 10・20・30gの場合



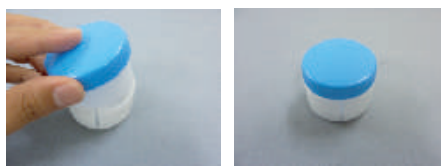
10g

20・30g

10・20・30g用アダプターへセットします。



#### ② 50gの場合



50g用アダプターへセットします。

さらに  
100g用アダプターへ  
セットします。

本体へセットできる状態

#### ③ 100gの場合



直接100g用アダプターへセットします。



本体へセットできる状態

# 容器適合表

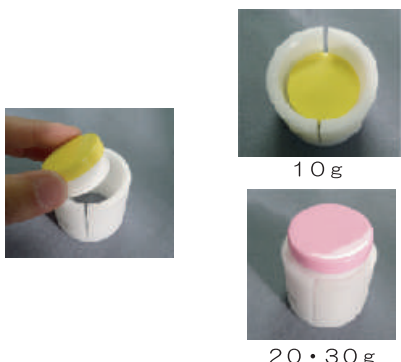
(例) エムアイケミカル社の場合

軟膏容器	エムアイケミカル A型・N型			
	10/20/30g	50g	100g	130g
アダプター1	10・20・30g用	50g用		
アダプター2	100g用	100g用	100g用	130g用
	↓	↓	↓	↓
	本体へ	本体へ	本体へ	本体へ

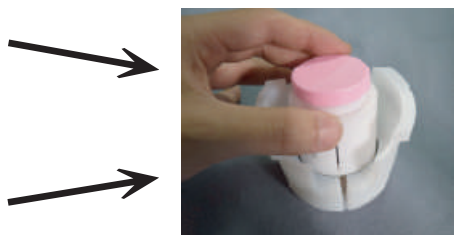


130g用アダプター    100g用アダプター    50g用アダプター    30・20・10g用アダプター

## ① 10・20・30gの場合 (A型容器・N型容器共通)



10・20・30g用アダプターへセットします。



さらに  
100g用アダプターへ  
セットします。



本体へセットできる状態

※サンケミカル社も同様の使い方です。

## ② 50gの場合 (A型容器・N型容器共通)



50g用アダプターへセットします。

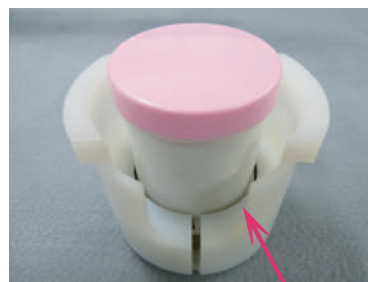


100g用アダプターへセットします。

## ③ 100gの場合 (A型容器)



100g用アダプターへセットします。



直接セット  
ややゆるい感じでOK

## ④ 130gの場合 (N型容器)



130g用アダプターへセットします。



直接セット

# 容器適合表

(例) 馬野科学社UG容器の場合

軟膏容器	馬野化学UG		
	10/20/30g	50g	100g
アダプター1	10・20・30g用	50g用	100gS用
アダプター2	100g用	100g用	100g用
	↓	↓	↓
	本体へ	本体へ	本体へ



100g用アダプター      100gS用アダプター      50g用アダプター      30・20・10g用アダプター

## ① 10・20・30gの場合



10・20・30g用アダプターへセットします。



## ② 50gの場合



50g用アダプターへセットします。



100g用アダプターへセットします。

## ③ 100gの場合



100gS用アダプターへセットします。





## 容器適合表

軟膏容器	フリーアダプター		
	10/20/30g	50g	100g
アダプター1	10・20・30g用	↓	↓
アダプター2	50g用	50g用	↓
アダプター3	100g用	100g用	100g用
	↓	↓	↓
	本体へ	本体へ	本体へ

(例) フリーアダプターの場合



100g用  
アダプター

50g用  
アダプター

30・20・10g用  
アダプター

10/20/30gの場合（重なっている状態で使用）



10g



20g



30g

50gの場合



10/20/30アダプターを取り外し  
50gを使用します。

100gの場合



10/20/30・50アダプターを取り外し  
100gを使用します。

### フリーアダプターテスト済容器一覧

- 1、シンリョウ SK軟膏容器 A型/B型
- 2、エムアイケミカル プラ壺A型/N型
- 3、サンケミカル プラツボ 深型/E型
- 4、馬野化学 UG軟膏壺（CPタイプ不可）
- 5、金鷄製作所 定量/アルファ
- 6、ケーエム化学 丸底プラツボ 深型/丸底プラツボ 増量タイプ
- 7、西部 丸型ナンコー 深型

注意 各容器につきましては、動作確認をしておりますが、容量（水量）に対し80%以下でご使用下さい。また容器の種類によっては、軟膏が容器より漏れる場合があります。詳しくは弊社までお問い合わせください。 例 120ml → 軟膏100g

## 6. 本体へ軟膏容器をセットする



- ハウジング部にきちんと100g用アダプターのミミが収まっている事。
- 100g用アダプターが空回りしない事。（正しくセットされていると空回りしません）  
空回りする時は一度100g用アダプターを抜き取って、セットをやり直して下さい。

①攪拌する軟膏を用意し、容器内に軟膏を入れてからフタを閉めます。

※容器の蓋がしっかりと閉まっている事を確認して下さい。

※300ml容器を何度も繰り返し使うと遠心力で容器が変形し軟膏が漏れる場合があります。

使用しましたら、定期的（半年～1年）に新しい容器へ交換して下さい。

軟膏を漏れたままご使用しますと、故障の原因となりますのでご注意下さい。



予製用軟膏容器  
300W 20ヶ入  
定価 ¥7,600-  
(税抜)

②ハウジング内に容器を、底部分までしっかり奥まで押し込みます。



## 7. バランス調整・バランス確認

### KNF-100シリーズ

バランス調整の必要はありません。

但し条件があります。

1、必ず容器アダプターを使用して運転を行ってください。

※予製用300ml（250g）容器は、使用できません。

2、下記の条件でご使用ください。

使用軟膏容器	軟膏重量
10g容器	5g～10g
20g容器	5g～20g
30g容器	10g～30g
50g容器	25g～50g
100g容器	50g～100g

対応容量  
**10g～100g**  
(容器アダプター使用時)

※注意  
100g容器で軟膏49g以下  
50g容器で軟膏24g以下は使用できません。  
予製用250g容器は使用できません。

重要 表の条件以外で運転すると  
振動が大きくなり大変危険です。  
また故障の原因となります。

必ず弊社指定の容器アダプターを装着してご使用ください。  
アダプターの装着が誤っていると、バランスエラーや  
振動が大きくなり、大変危険です。

### KNF-200シリーズ

バランス調整の必要はありません。

但し条件があります。

1、必ず容器アダプターを使用して運転を行ってください。

※予製用300ml容器で、最大容量200gまで使用できます。

2、下記の条件でご使用ください。

使用軟膏容器	軟膏重量
10g容器	5g～10g
20g容器	5g～20g
30g容器	10g～30g
50g容器	25g～50g
100g容器	50g～100g
300g容器	120g～200g

KNF-200 対応容量 10g～200gまで		
容器サイズ	対応湿練容量 (最小～最大)	不可軟膏容量
12ml	5～10g	4g以下
24ml	5～20g	4g以下
36ml	10～30g	9g以下
60ml	25～50g	24g以下
120ml	50～100g	49g以下
300ml (予製用)	120～200g	119g以下

\*最大軟膏容量ご使用時は、湿練不良・漏れにご注意下さい。

重要 表の条件以外で運転すると  
振動が大きくなり大変危険です。  
また故障の原因となります。

必ず弊社指定の容器アダプターを装着してご使用ください。  
アダプターの装着が誤っていると、バランスエラーや  
振動が大きくなり、大変危険です。

### KNF-250シリーズ

バランスポジションレバーを引き上げながら回転させさせ、軟膏の重量にあわせて設定する必要があります。

下記の条件を参考にして、バランスポジションレバーを引き上げながら使用する。条件の位置まで回転させ **カチッ** と音がなるところへ設定してください。

1、10g容器～100g容器の場合

使用軟膏容器	軟膏重量
10g容器	5g～10g
20g容器	5g～20g
30g容器	10g～30g
50g容器	25g～50g
100g容器	50g～100g

必ず弊社指定の容器アダプターを装着してご使用ください。  
アダプターの装着が誤っているとバランスエラーや振動が  
大きくなり大変危険です。

**FREE**

の位置にバランス  
ポジションレバーを  
合わせる



2、予製用容器300ml（軟膏250g用）使用の場合

予製用軟膏容器 300W	内容量(軟膏のみ)	内容量(軟膏のみ)	内容量(軟膏のみ)
	70g～120g	120g～200g	200g～250g



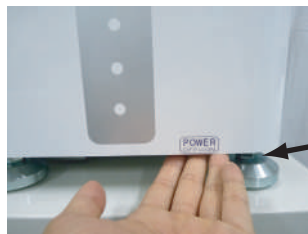
リンデロン®



リンデロン® 200g容器	
総重量 (容器+軟膏)	総重量 (容器+軟膏)
136g～186g	186g～256g
内容量 (軟膏のみ)	内容量 (軟膏のみ)
70g～120g	120g～200g

## 8. 電源の投入

本体正面右下側面の電源スイッチをオンにします。



電源スイッチ

本体正面右下部  
底面にあります。

## 9. 設定の仕方



最初にタイマー、スピードなどの条件設定を行います。

メモリーに登録されている条件で動作させる場合は、メモリー選択  ボタンで目的のメモリーNo.を表示させます。

\*設定方法は以下の通りです



### ①回転スピードの設定

選択

 ボタンでスピード設定を選択（スピードのLEDを点滅）状態にし  ボタンで目的の回転スピードを表示させる。

### ②タイマー時間の設定

選択


 ボタンでタイマー設定を選択（タイマーのLEDを点滅）状態にし  ボタンで目的のタイマーを表示させる。表示されている値が（LEDが点滅状態でも）そのまま設定に反映されます。

（確定させる操作の必要はありません）

## メモリー設定



本体に設定条件（スピード、タイマー）を10件（メモリーNo.0～9まで）記憶させる事が可能です。記憶させる場合は以下の操作で行います。

### ①メモリー設定の仕方

メモリー選択ボタン  で記憶させるメモリー番号を表示させます。

（過去に設定済の場合は、その時の設定値が表示されます）


### ②運転条件を設定します。

メモリー番号が表示された状態で  ボタンを押して項目を移動し  ボタンで設定します。

### ③登録

記憶させたいスピード、タイマー、メモリー番号が表示された状態で  ボタンを押すとその条件が登録されます。

### ④記憶させたメモリーの呼び出し方法

メモリー選択  ボタンで（条件の設定された）メモリー番号を表示させます。メモリー番号が表示され、設定された条件が表示されるので数値を確認し問題なければ、そのまま運転をスタートさせて下さい。

### ⑤メモリーの上書き

メモリー選択  ボタンで目的の（条件の設定された）メモリー番号を表示させます。

選択

 ボタンを押して項目を移動し  ボタンで設定します。  ボタンを押すと設定が上書きされます。

登録

## 仕上げの役割


通常運転モードにて軟膏を攪拌すると、軟膏に渦状の模様のようなものができる場合があります。

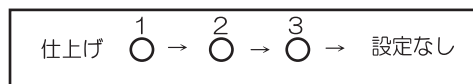
仕上げモードを使い、違う回転数・タイマーで攪拌することにより渦状の模様が消えたり、薄くなったりします。より仕上がりをきれいにしたい場合にご使用ください。

※渦状の模様が必ず消える機能ではありません。ご了承下さい。

## 仕上げの設定

### ①仕上げ設定の仕方

仕上げ選択  ボタンで目的の（条件の設定された）番号LEDを点灯させます。設定内容は1秒間表示され、スピード、タイマー、メモリー番号が表示された状態に戻ります。




仕上げボタンを押すと上記の順番で切り替わります

### ②仕上げ登録

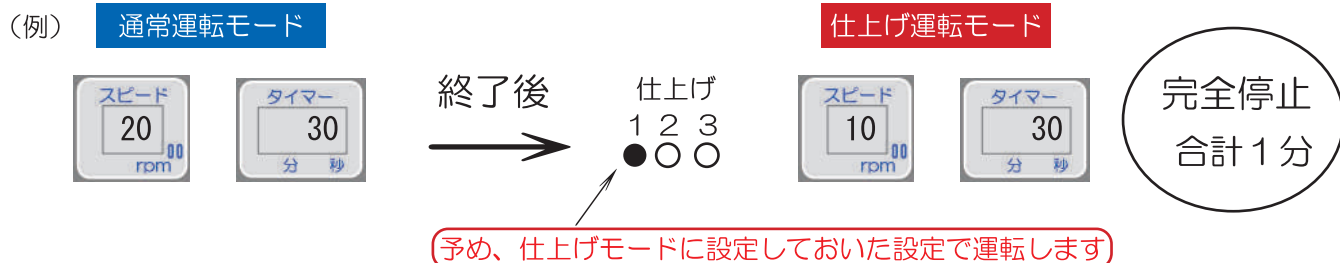
仕上げ選択  ボタンで目的の（条件の設定された）番号LEDを表示させます。

仕上げ選択  ボタンを長押し（2秒）押すとLEDが点滅し設定モードに切り替わります。

設定モードの状態ですピード、タイマー設定します。最後に  ボタンを押すと設定が登録（上書き）されます。

### ③仕上げの使用法・運転の流れ

スピード・タイマーを設定後、仕上げLEDを点灯させるとタイマーにて設定した時間で運転が終了後仕上げで設定した運転モードに切り替わります。つまり2つの設定が連続して運転する機能です。



## 10. 運転開始

 ボタンを押すとドアロックがかかり、設定されたスピード、タイマー、仕上げ運転を開始します。

## 11. 運転終了

設定した時間でブザーが鳴り自動的に運転を停止します。

回転が安全に停止したのを確認してからドアを開け、セットした逆の手順で、本体ハウジングからアダプター（容器）を取り出します。

最後にアダプターから容器を取り外して容器内の攪拌状態を確認して下さい。

### ※ 注意

混練精度は、気温、材料の種類、量、容器に入れる順番より異なる場合がありますのでご了承下さい。また完全に混練できない場合や、軟膏の色合いが不均一になる場合もあります。ご了承下さい。必ず監査を行い投棄するようにして下さい。

# 本体の輸送

## 1. 輸送用ロックの取り付け方

修理等で輸送が必要な場合、必ず輸送用ロックを取り付けて輸送して下さい。

本体の輸送が必要になった場合、下記を参考に購入時に取り外した輸送用ロックを必ず再度取り付けて輸送して下さい。（取り外した逆の手順になります）

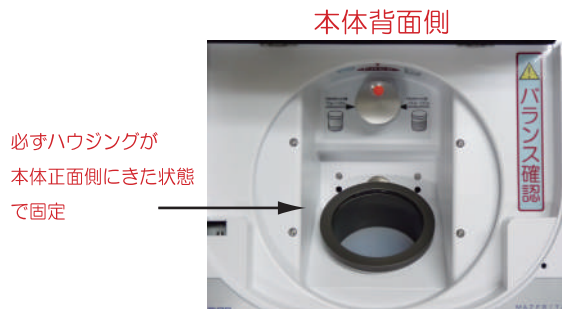
①下記の輸送用ロックの部品を準備して、本体のドアを図の位置まで開けます。



輸送ロックは必ず

①ハウジング部→②本体背面の順番で行ってください。  
※順番が逆になるとうまく取り付けできません。

②輸送用ロックは回転部が決った位置でしか固定できません。ずれている場合は回転部を、手でゆっくり回転させ下図の位置まで移動させ、内部固定部品をネジ穴に差込みます。



本体正面側  
ハウジングが縦になった状態で固定

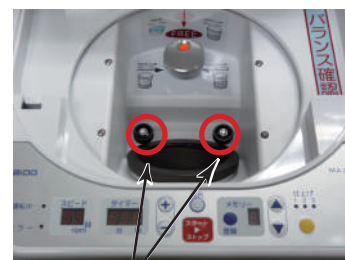
垂直に入れます

③ネジを指でつまんで完全に締めます。



2cm程度  
すき間があきます。

指でつまんでネジを締める



ネジを固くなるまで締める



ポイント

本体背面の輸送ロックは、  
左右交互に徐々に締めこんで  
ください。どちらか片方を先を  
締めこむと取り付けにくくなります。



黒いクッションを取り付けます

注意 輸送用ロック後、本商品が梱包されていた箱に入れ本体が輸送時に動かないように、クッション材などを入れ輸送して下さい。梱包が適切でない場合、故障の原因となります。輸送時には、本製品の天地を逆さまにしないで下さい。

# 故障かな？と思ったら

## 1. トラブルシューティング

故障と思われる場合、もう一度取扱説明書を読み直していただき、操作方に誤りが無いか確認して下さい。操作方に誤りが無い場合は次の内容に従ってチェックを行って下さい。修理が必要と思われる場合は代理店、又は弊社営業所までご連絡下さい。

又、異常が認められる場合は原因が解決するまで、スタートボタンを押さないようにして下さい。本体動作中に異常が発生した場合は、すぐにストップボタンを押して運転を停止して下さい。

症 状	確認事項
電源が入らない	電源コードが正しく接続されていますか。 電源スイッチがONなっていますか。 ヒューズが切れていませんか。
回転がスタートしない	ドアが完全に閉まっていますか。 輸送用固定ネジ・輸送用内部固定部品が取り付けられたままになっていませんか。 タイマー・及び回転スピードが正しく設定されていますか。 表面パネルのスタートLEDが点滅していませんか。 (点滅中は運転を開始出来ません) エラーLEDが点灯していませんか。(ストップボタンを押すと解除されます)
動作中の振動が大きい エラーLEDが点灯して 動作が停止する	本体のゴム足部分が4箇所ともしっかりと床に接地していますか。 ハウジングに容器は正しく固定されていますか。 容器の種類・大きさに適したアダプタを使用していますか。 バランスポジションレバー(KNF-250のみ)の位置は、正しいポジションにセットされていますか。 エラーLEDが点灯している場合、ストップボタンを押すと解除されます。
攪拌状態が不十分	回転数・時間の設定値は適切ですか。 容器に材料を詰めすぎていませんか。 材料は容器規格の約80%位でないと攪拌できません。 材料の入れる順番は適切ですか。 柔らかいものを下。硬いものを上。 軟膏の種類によっては、ダマができたり、うまく混ざらないものがあります。
容器から軟膏がもれる	容器の蓋をきちんと閉めていますか。 回転数・時間の設定値は適切ですか。 漏れが発生する場合は、回転数を下げて再設定して下さい。 推奨外容器を使用していませんか。 大同純正容器の使用を、お勧めします。フタ部にインナーリング加工がしてあります。(容器からの軟膏の漏れにつきましては、本製品使用で保証するものではありません)
気温が低いときに 異音がする	ベルトが収縮し異音が発生する場合があります。 気温が低いときには、通常どおり運転し(4~5分)ベルトが温まると異音がなくなる場合があります。
ハウジングから 容器が抜けない	容器をゆっくり回しながら、引き抜いて下さい。 <原因> 300ml容器が変形している可能性があります。新しい容器に交換して下さい。

## 2. エラー表示

本製品には、ドアセンサ、振動センサ、回転センサが組み込まれており、回転動作中に何らかの異常が発生すると、操作パネルにメッセージが表示され、運転が停止します。

主な原因と対策は下表の通りです。

原因がはっきりしている場合はその原因を取り除き、スタートストップボタンを押してください。本製品の機能が復帰します。

原因が不明で復帰できない場合は、販売代理店または当社までお問い合わせください。

エラー表示 (スピード表示部)	原因	対処
1	運転中に突然異常振動が発生した	容器が外れて飛んだり、部品が破損していないか確認してください。
	振動値が規定値を超えた	バランスを調整してください。
2	ドアを開けたまま運転をスタートした	ドアを閉じて運転してください。
	運転中ドアが開いた ドアロックが掛かっていない	ドアを閉じて運転してください。
3	モーターが回らない	輸送ロックを外して運転してください。
	回転数が正常に上がらない	販売代理店または当社までご連絡ください。
4	メモリーに登録がない	メモリーに登録してください。
6 7	通信エラー	電源を切り30秒待ってから電源を入れてください。頻発する場合は、販売代理店または当社までご連絡ください。
8	電子回路またはコントロールソフトの内容に関するエラーです	販売代理店または当社までご連絡ください。
9	初期化ができませんでした	電源を切り30秒待ってから電源を入れてください。頻発する場合は、販売代理店または当社までご連絡ください。

アース線を接続していない場合まれに、ノイズによりエラー表示がされない場合があります。

その場合は、電源を切りアース線を接続して30秒待ってから電源を入れてください。

30秒以内ですと、初期化が出来ずに同じ症状が発生する可能性があります。



## (緊急用) ドアロック解除の仕方

何らかの原因でフタが開かなくなった場合、強制的にドアロックを解除しフタを開ける方法です。

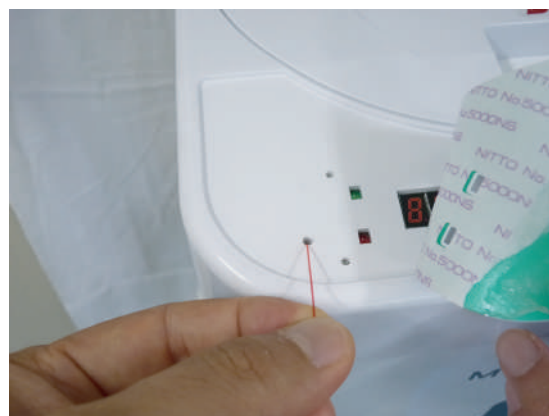
### 1、操作パネルをはがす。

傷がつかないように、樹脂製の先が薄いものではがすことをお勧めします。



本体を正面から見て左側の方からゆっくりと操作パネルをはがします。

### 2、赤い糸を軽く引っ張る。(強制ドアロック解除)



操作パネルをはがすと、赤い糸があります。セロハンテープをはがし赤い糸を手前の方にひきます。強制的にドアロックが解除されフタが開くようになります。

その後、通常通り使用し、再度フタが開かない現象が発生しましたら、購入された代理店または、大同化工までご連絡ください。

# 保守・アフターサービス

## 1. お掃除方法

操作パネル（消毒用エタノールや水分を含ませた布は使用不可。水滴厳禁です）

操作パネルに軟膏が付着したり、ホコリなどで汚れた場合、乾いた布などで乾拭きしてください。水分を含む物でふき取りをしますと、故障の原因となります。



## ハウジング（カップ）・内カバー部

カップの内部・内カバー部に軟膏が付着したり、ホコリなどで汚れた場合、消毒用エタノールを含ませた布などでふき取りしてください。



## 本体ボディー

本体ボディーに軟膏が付着したり、ホコリなどで汚れた場合、消毒用エタノールを含ませた布などでふき取りしてください。



## 容器アダプター

容器アダプターに軟膏が付着したり、ホコリなどで汚れた場合、消毒用エタノールを含ませた布などでふき取り可能です。また、水洗いも可能です。但し、確実に乾燥していることを確認しご使用ください。水分が残った状態で、ご使用されますと故障の原因となります。



黒ゴム取り外し例



アダプター内部の黒ゴムは取り外し可能。先の細い棒などを使い取り外し軟膏などの汚れをふき取り、アダプターのレールに押し込みご使用ください。

## 2. 保管・メンテナンス

本機を保管する場合は、次の点に注意して下さい。

- ・購入時に取り外した固定用金具は大切に保管し、本体を輸送する場合は必ず固定金具で本体内部を、固定して輸送するようにして下さい。取り付けない状態で輸送しますと、輸送時の振動衝撃で機械が破損することがあります。
- ・長期間使用しない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いておいて下さい。
- ・高温・多湿の場所での保管はさけて下さい。
- ・発送時に使われた梱包材は、後々のメンテナンス等の輸送に使用しますので必ず保管しておいて下さい。
- ・本体・操作パネル部を、シンナー・ベンジン等で拭かないで下さい。
- ・軟膏・薬剤等が飛散や漏れた場合、直ちに拭き取って下さい。

## 3. 保証および修理について

- ・この製品には保証書が添付されていますので、ご購入の際確認して下さい。所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管して下さい。
- ・本機は厳選した電子部品や機械部品を用いて製造していますが、何らかの機能を損なう様な故障が発生した場合は、ご購入の代理店を通じるか直接当社へ修理をお申し付け下さい。
- ・本機の分解等は、絶対に行わないで下さい。
- ・本機の保証期間はお買い上げより1年間です。保証期間内で取扱説明書に従った正常な使用方法で故障した場合には、無償修理いたします。保証期間終了後は有償にて修理をお受けいたします。

※保証期間内でも次の場合には有償修理になります。

- ①保証書のご提示がない場合
- ②軟膏、薬剤の飛散や容器漏れによる故障
- ③ベルトの消耗
- ④ベアリングの磨耗・消耗
- ⑤弊社の定める純正品外品の使用による故障
- ⑥弊社指定外の容器使用による故障
- ⑦不適切な取り扱い、又は使用による故障
- ⑧設計仕様条件を超えた取り扱い、又は保管による故障
- ⑨お買い上げ後の設置場所の移動、落下等による故障および損傷
- ⑩火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
- ⑪日本国外での使用による故障および損傷
- ⑫梱包不備による配送による損傷

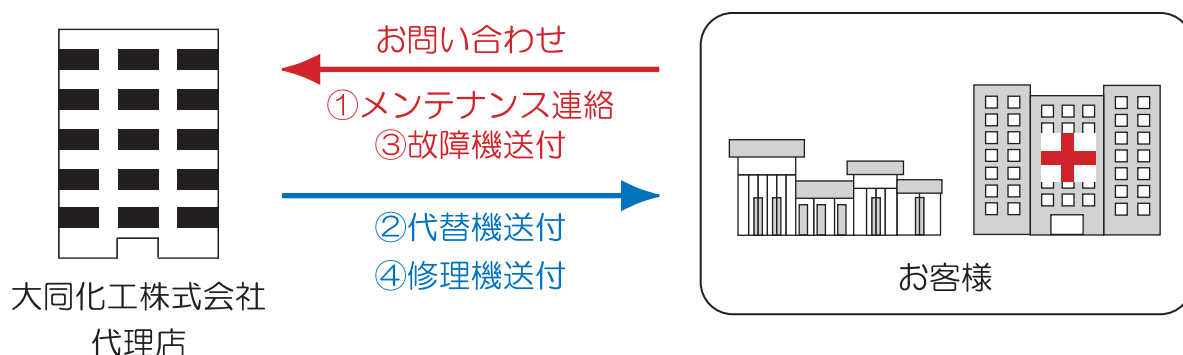
## 4. アフターサービスについて

- 修理に関するお問い合わせ、ご質問等は当社までお問い合わせ下さい。
- オプション、消耗品の購入に関する質問等は、当社またはお買い求めの代理店へお問い合わせ下さい。

### 基本的な修理の流れ

- ①お客様・代理店を通じて当社へお問い合わせ下さい。
- ②修理が必要と判断した場合、修理依頼品を当社指定の場所へお送り下さい。
- ③必要に応じて、代替機をお客様または代理店へ送付いたします。
- ④修理費用が必要な場合、お見積りさせていただきます。
- ⑤修理完了後、お客様または、代理店へ修理完了品をお送りします。
- ⑥製品がお客様の元に届きましたら、代替機を指定の場所にご送付、返却下さい。

## マゼリータのメンテナンス体制



## 5. お問い合わせ先

修理等の受付窓口

### 大同化工株式会社

〒570-0002 大阪府守口市佐太中町4-19-15

TEL 06-6901-1855 FAX 06-6901-1910

#### 長年ご使用の 軟膏ミキサーの点検を！

定期的に「使用上のご注意」を確認してご使用ください。  
誤った使い方や長年のご使用による熱・湿気・ホコリなどの影響により部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。

#### こんな症状は ありませんか？

電源プラグや  
コンセントに  
たまっている  
ホコリは取り  
除いて下さい。

- スイッチを入れても回らない。
- 回っても、異常に回転が遅かったり不規則になったりする。
- 回転する時に異常な音がする。
- モーター部や操作部が異常に熱かったりこげくさかったりする。
- コードを動かすと運転が止まることがある。

使用中止

故障や事故防止のため  
使用を中止し、電源プ  
ラグをコンセントから  
抜いて、必ずお買い上  
げの販売店に点検・修  
理をご相談ください。







